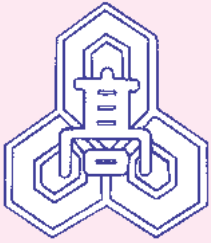


大田高校 P T A 広報



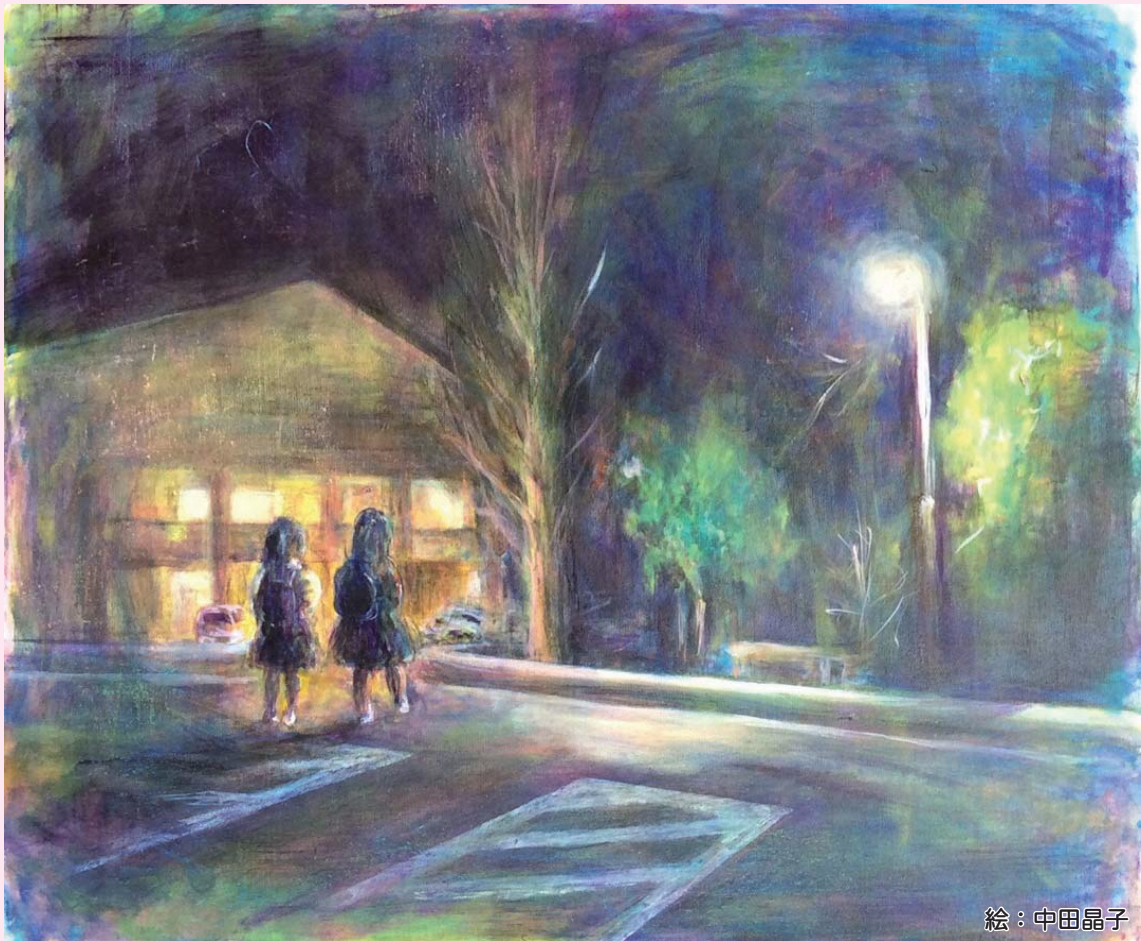
泰山木

Taisanboku

第119号

令和3年3月1日

島根県立大田高等学校
P T A 総務委員会



絵：中田晶子

コロナ禍に思う

校長 渡邊宏志

令和3年1月27日時点で、新型コロナウイルス感染症は世界でついに1億人に達し、国内でも37万人を越えるなど、収まる兆しはありません。そして、私たちが多くのもを失いました。尊い命が奪われ、大切な人に会えなくなりました。学校では、4月から5月にかけて一ヶ月間の臨時休校、部活動の自粛、そして目標にしていた部活動の各種大会中止など、次々と信じがたい現実が直面しました。言葉にできない喪失感や理不尽さを痛切に感じる一方で、初めて経験するコロナ禍だからこそ、気づかされることもあったように思います。

その一つが、世界共通の疫病をめぐり、各国のリーダーの対応や国民の意識や行動などが実に多様であったことです。なかでも印象的だったのが、尊い命を守り抜くという、女性の国家リーダーによる力強いメッセージと、先手先手の対応でした。変化の激しいメツの読めない時代だからこそ、解決する力と決断力が、先だけ大切か痛感しました。

二つ目は、人はいつも失って初めて何かに気づくということでした。失われた日常がどれだけ尊く幸せな日々であったか。学校があるということが、マスクをしないので思い切り笑い合えることが、みんなと楽しく部活動をするのが、盆や正月に家族がそろって団らんすること、どこだけ素敵なところか。非常事態宣言が出たところから、エッセンシャルワーカーという言葉が耳にするようになった。人の流れが止まって初めて気づかされた、休みなく働き続ける運転手や、医療従事者など、私たちの暮らしを支えてくれる人々の存在にハッと気づいたとき、心から感謝せずにはいられませんでした。

最後にもう一つ気づかされたのは、失ったことばかり嘆いていないで、何かを創造してやることの大切さです。コロナ禍の今年、学園祭を創っていくことは極めて困難なことでした。喪失感に打ちひしがれた生徒たちに果たしてエネルギーなど残されているのだろうか。そんな心配をよそに、ふたを開けてみれば、近年にないすばらしい学園祭が創造されました。私は、学園祭開会式で、生徒たちに

When life hands you lemons, make lemonade.

という言葉を送りました。レモンは英語で災いを象徴する単語です。「人生においてコロナという災いの象徴レモンを渡されたら、屈することなく、それを活かしてすばらしいレモネードを創りなさい」という意味になります。生徒たちはまさに、「災いを転じて福と成す」という偉業を達成してくれました。

コロナとの戦いは、まだまだ続きそうです。しかし、確かなことは、今まさに巣立っていることとする卒業生たちには、確かな力が宿っているということです。それは、未来を創る力です。卒業生たちの洋々たる前途に心からエールを送りたいと思います。

卒業生へ贈る言葉

保護者より

息子へ

竹本辰吾

息子へ、高校卒業おめでとうございます。高校生活は、中学までの生活とは異なり、勉強の面でも部活動の面でも想像以上に大変な毎日だったろうと思います。

入学当初は不安や期待といった気持ちでいっぱいだったと思いますが、友達や後輩達、そして先生方、家族、地域の皆様に支えられてこの卒業を迎えることができました。「感謝」はあなたの持つてくる幸せを引き出してくれまます。今までお世話になった方々への感謝の気持ちを忘れないで、これからの人生、光り輝く未来を切り開いてください。

夢や目標を持ち、自分の可能性を否定せず、自分に自信を持って行動すれば、道は必ず開けるはずですよ。そして、それに向かって努力することによって

必ず実り豊かなものになります。自分を信じて、前に突き進んでください。

最後になりますが、三年間ご指導くださった先生方、お世話になりました。本当にありがとうございました。



卒業生へ贈る言葉

板垣孝佳

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。大田高校で過ごされた三年間はいかがでしたか。高校生活の節目である三年時には、新型コロナウイルスの影響で様々な活動が制限され、きつと多かれ少なかれ誰もが悔しい思いをされたと思います。

そして、まだまだ新型コロナウイルスの収束が見えない中で、進学や就職という人生の新たなステージに立たれる皆さんの胸中お察しします。

そんな皆さんに、最近私が出会った『而今(にこん・じこん)』という言葉を紹介いたします。この言葉は、過去や未来をあれこれ思い悩むのではなく、二度と来ない「今」を一生懸命に生きる事が未来に繋がっていくという意味(*他説あり)の禅語です。

この先人の言葉にあるように、「今」というかけがえのない瞬間を精一杯有意義に過ごして、どうか、あなたらしい明るい未来を切り拓いてください。

卒業生へ贈る言葉

森 まり子

ご卒業おめでとうございます。

高校生活はどうでしたか。進路を決める最後の1年は、想定外の出来事によりやりきれない思いや我慢を強いられ、完全燃焼とは言えない部分もあることでしょう。

そんな中でも皆さんは、生活様式の変化に順応し努力を積み重ねてこられました。

今の素敵な姿がその証だと思えます。まさに今がそうであるように、将来がどうなるかは誰にも予測できません。

行く先では様々な苦難もあることでしょう。そんな時こそ高校生活で培われた自分自身の人間性を信じ、夢を抱いて、一つひとつ乗り越えていって欲しいと願っています。

そして、素直な心で人の意見に耳を傾け、自分自身を見つめることのできる人であってください。

希望ある新しい社会が皆さんの力で開拓されていくことに期待を込めて、心から応援しています。



卒業生からの メッセージ

旅立ちによせて

一組 川上 妃奈子

高校三年間を振り返ると、とても充実した毎日だったと感じています。二〇二〇年は新型コロナウイルスの影響で不安なことが多くありましたが、先生方が様々なところでサポートしてくださり、安心して勉強に励むことができました。

一、二年生の皆さんもこれから辛いことや苦しいことがあると思いますが、皆さんの笑顔と元気があればどんな壁も乗り越えることができると信じています。

日々支えてくださった先生方、優しく見守ってくれた家族、どんなときも私の味方でいてくれた友人、すべての人に感謝の気持ちでいっぱいです。高校生活の思い出は、私の人生においてかけがえのない宝物です。

これからは、大田高校が母校であることを誇りに思い、夢に向かって歩んでいきます。



二組 金山 心音

高校生活を振り返ると本当にあつという間で、とても充実した三年間だったと感じています。そして自分の将来について深く考えた期間でした。自分がこれから学びたいことや就きたい仕事などを考え、それに向かって勉強することができました。このように過ごせたのは支えてくださった先生方、温かく見守ってくれた家族、たくさん笑いあつた友達のおかげだと思つています。部活動では、今年は例年と違い様々な制限がある中での活動で、大会はなくなつてしまいましたが、素敵な仲間たちと最後まで続けることができ、本当に良かったです。

これからは新たな生活が始まります。わからないことだらけで不安ですが、とても楽しみます。今まで学んできたことを活かし、自分の目標に向かって頑張ります。

高校生活を振り返って

三組 福 富 雅 也

高校生活の三年間はあつという間に過ぎました。三年生になつてからは特に早かったですが、毎日楽しく過ごすことができました。しかし新型コロナウイルスのために、思うように学校に行けなかったり、思うように行

事ができなかつたりして、いろいろ我慢しなければならぬことが多かつたです。それでも、たくさんの方の支えがあり、最後まで努力して、取り組むこともできました。本当に感謝しています。

これからは、新たな学校での生活が始まります。自分がなりたい職業に、本当に就くために精一杯努力します。わからないことだらけで不安ですが、楽しい日々を過ごせるようにがんばりたいと思います。

三組 水野 桃花

高校生活を振り返ると、本当にあつという間でした。二年生からは文理混合クラスで過ごすことになり、慣れないなかでも十二人で楽しくやつていくことができました。周りの人たちが優しく、人と関わるのが苦手でも安心して過ごすことができ、本当に良かったです。受験のときには、先生方に支えていただいたおかげで何とか乗り切ることができ、とても感謝しています。

趣味の話ができる友人だつたり、大高ラポで話を聞いてくださった人だつたり、他愛もない話をした方々がいたからこそ、心晴れやかに今を過ごすことが出来ているのだと思います。

これからは今までは違う環境で過ごすことになりませんが、これからも自由にのびのびと生きていきたいです。

四組 山本 彩花

私の三年間は、理数科に入るという挑戦から始まりました。入学後は、想像をはるかに超える勉強の量やスピードに何度もくじけそうになりました。しかし、クラスみんながわからないところをわかりやすく教えてくれたり、一緒に考えてくれました。私の三年間は三十九人の「先生」によって支えられたと言つても過言ではありません。

また部活動では、二年生の夏のインターハイに、介添えとして同行させていただきました。そこで、自分の立ち位置での役割を果たす重要さを学びました。そこから私の将来の方向性が定まってきたように感じます。コロナ禍で県総体がなくなつてしまったとき、顧問の先生や地域の方々から引退試合を開催してくださったことで達成感を味わうことができ、受験への後押しをしていただきました。多くの先生方だけでなく、事務室の方々にも、いつも心地よい環境を整えていただき、また温かい言葉もかけていただき、感謝しています。

大高で培つた、困難な状況に遭遇したときでも、その中から楽しみや喜びを見つけ出していく力を、これからも持ち続けていきたいです。



三年一組

担任 森脇 健二
副担任 田中 由美

「宣言効果」

担任 森脇 健二

卒業生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。皆さんへのメッセージというより、私自身のことを書き連ねます。

希望がかなってこの学年の担任になることができました。二年ぶりの担任、持ち上がりの学年部ではなく飛び込みでの担任、記念すべき十回目の担任、わくわくした四月でした。皆さんは新参者の私を少し警戒していたかな？最初のホームルームで私はこんな宣言をしました。

「なぜ私は中学ではなく高校の教員になったのか。それは、人生においてより重要な岐路に立つ生徒を支援したいからだ。だからこの一年、皆の進路実現のために全力を尽くします。」

はりきって最初の個人面談を始めたのも束の間、全員と話せないまま休校になってしまいました。休校中は本当に不安な毎日でした。でも電話口から聞こえる皆の元気な声や返信メッセージに励まされました。

皆が進路に向けて本格的に動き出した秋頃は、育児も重なり時間に追われる日々でした。くじけそうになる度に自分の宣言を思い出し「どうした？あ



れはかつこつけたただけか？」と自らを奮い立たせていました。今思えば、あの時の宣言が心の支えになっていたのだと思います。皆さんの力になれたかどうかは分かりませんが、やれることはやれたのかな。

このような現象は心理学で「宣言効果」と呼ばれるそうです。皆さんも達成したい目標を周りに宣言をし、自分を奮い立たせてはどうでしょうか。これからの未来を力強く進んでいってください。期待しています。

三年二組

担任 金山 弘子
副担任 矢野 浩

旅立ちの日に

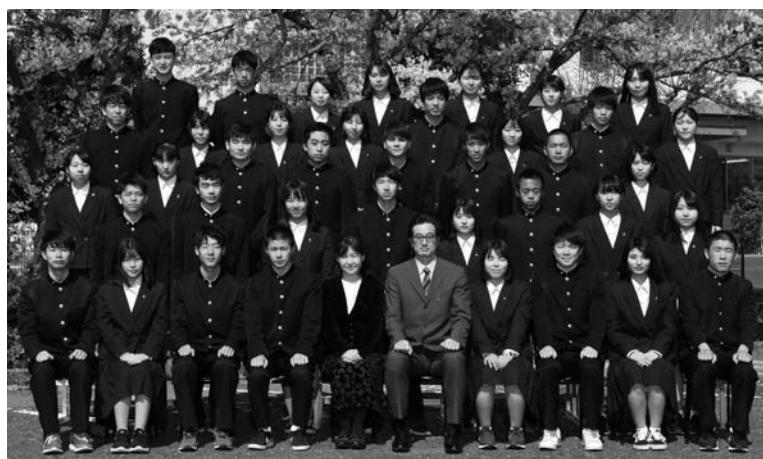
担任 金山 弘子

いつからみんなて歌を歌ってないのでしょうか。

この1年で校歌は斉唱するものではなく、静聴するものとなりました。歌うことが大好きだったみんな。大高祭で見せたレベルの高い合唱。休憩時間には賑やかなはしゃぎ声とともに歌声が聞こえる学校。最後にみんなで歌を歌ったのは確か昨年の2月、卒業の歌「旅立ちの日に」の在校生の歌を練習した日だったと思います。卒業を前に、なんだかよくあの日を思い出します。いい顔して歌っていたなあ・・・。

はしゃぐときも全力。行事も全力。もちろん勉強も全力。そんな学年でした。ね。何事にも全力でぶつかっていく姿は人の心を動かします。互いに心を動かしたい、成長します。そして自分の限界を少しずつ超えていきます。まさにその姿を間近で見ることができた1年でした。心の中では複雑な思いもあつたでしょう。でも、気持ちを切り替え、新たな目標に向かってたくましく進んで得た自信は、きつとこの先の人生の支えになるでしょう。

最近の私の楽しみはNHKの朝ドラです。前回のNHK朝ドラ『エール』は、私のお気に入りの1つです。放送開始直後に、本校校歌作曲の山田耕筰



をモデルとした役で出演されていたタレント志村けんさんがなくなれば、当時まだどこか他人事であったコロナウイルスに対しての意識が変わった瞬間でもありました。その後は長い休校期間、各種行事の中止・縮小。でも、これらはほんの序章に過ぎず、コロナとの戦いは長期戦になっています。

いつか、大人になって集まったときに肩を組み校歌を思いっきり歌える、そんな日が来ると信じて、今日は心の中で「旅立ちの日に」を歌ってみんなを送ろうと思います。

卒業おめでとう。

新たな旅立ちに向けて

新たな旅立ちに向けて

三年三組

担任 中村 丈志
副担任 波多野こずえ

これから

担任 中村 丈志

三年生の皆さん卒業おめでとうございます。さて、卒業に際し、皆さんに望むことは・・・実は何も無いのです。こう言うのと冷たいようですが、私自身、わからないのです。自分の様々な可能性を試し、いろいろな事に挑戦してみるのが良いのか、それとも、人生何か一筋でいくのが良いのか。私自身も含め、我が国の人は、職人気質の後者のタイプが多いような気がします。それが正解なのかはわかりません。

この1年、コロナ感染拡大の影響で、学校行事も少なかつたのですが、その分、皆さんの貯めた力は、大高祭で爆発していました。

そのような皆さんの姿を見ていて、これは自分自身で人生を切り開いていけると、私は確信しました。まあそもそも、教員が贈る数行の言葉で変わるほど、人生は薄っぺらいものではないでしょう。

これからは、高校までのように、様々な事をお膳立てしてくれる大人も少ないでしょう。実家を離れて一人暮らしを始める人もいると思います。お金の大切さも身に染みてわかるかもしれません。初めて出会う困難もあると思います。



ですが君たちには、これまで勉強や部活などの、一生懸命に取り組んできた経験があります。勉強や部活は、確かにこれからの人生で直接役に立つこととは少ないかもしれませんが、心の支えになったり、自分の気づかない未知の場面で、適切な決断や行動を選択することにごく役立ちます。きつとそれがわかる日が来ますよ。楽しみですね。

(追伸)一緒に模試を受けて、皆さんの苦勞がよくわかりました。大変でしたが楽しかったです。

三年四組

担任 吉岡 暁美
副担任 江田 修一

「卒業していく君たちへ」

担任 吉岡 暁美

私のように人生も半ばになると、過去のあの経験は、今の自分を形成するためには不可欠のものだったと感じる時があります。その時には意味も分からず、つらいだけだった出来事や、断片に過ぎなかつた小さな記憶。人との出会い。それらが線であつて、それがあつたから今の私なのだ、と、ずっと胸に落ちるような感覚……出来事の持つ意味や価値は、それを経験している最中ではなく、過ぎ去ってしばらくしてから見えてくるものなのだと思います。

この3年間本当にいろいろなことがありました。それはもう私の教員人生の中でも一番というくらい。入学式直前の島根県西部地震。世の中を一変させたコロナ。休校。遠足や総体の中止。台風が直撃した体育祭。二転三転した大学入試改革。初めての共通テスト……。

そしてそれ以上に、数え切れないほどの、日々の小さな出来事とやりとりがありました。君たちは屈託がなく、ユーモアと活気があつて、このような激動の中にあつても確かに高校時代を謳歌していました。君たちだからこそ



乗り切れていると感じたことが、実はたくさんありました。そのことの意味や価値を、君たちが本当に知っていくのは、これからの君たちの生き方にかかっていると思います。

卒業していく愛しい君たちへ。楽しいことや嬉しいことをうんと経験してほしい。失敗を恐れず、何事にも果敢に誠実に生きていってほしい。そして君たちがどこにいても、心身ともに健康で、自分を大事にし、人や社会のために役立てる人であることを祈っています。卒業おめでとう！

在校生からの メッセージ



部活動の先輩へ

今までありがとうございます。部活をしているときの先輩方はとても頼りになりました。先輩方のおられない部活は時折さびしいと感じますが、先輩方が残されていた伝統を継承して、よりよい部活にしていきたいと思っています。(二年 男子)

ご卒業おめでとうございます。

コロナの影響でできなかったことがたくさんあり、残念でくやしいです。もっと先輩方を見て色々なことを学びたかったです。もっと思い出を作りたいです。ですが、楽しい日々をたくさん過ごすことが出来て良かったです。短い間でしたが、ありがとうございます。これからも頑張ってください。(二年 女子)

二年間お世話になりました。先輩方はみんな仲がよく、見てるこっちまで癒されるほどでした。先輩方と部活をしていた頃を、思い出したりしてたまになつかしんでいます。自分たちが先

輩たちのように上手にできているとは言いきれませんが、先輩達のように尊敬される先輩になれるように頑張ります。(二年 男子)

三年生のみなさんのおかげで毎日の部活がとても楽しかったです。個性豊かな三年生と一緒に部活ができて、とても楽しかったです。部活を頑張っている姿が一番かっこよかったです。高校生活お疲れ様でした。(二年 女子)

入部したときから、何も分からない私にたくさんのことを教えてくださってありがとうございます。優しく、おもしろくて、頼れる先輩は私の憧れの人です。それぞれの道で頑張ってください。(二年 女子)

先輩が引退されてからの部活はとてもさみしく、なにか物足りない気持ちでいっぱいです。それほど私たちにあって、先輩は大きな存在でした。(二年 女子)



毎日楽しく部活動が一緒にできて、とてもいい時間が過ごせました。先輩がいなくなるのは悲しいです。また一緒に話をしたいです。少しの間でしたが、ありがとうございます。(二年 男子)

一緒に部活をすることができた一年半と、引退されてからの半年間、本当にありがとうございます。面白くて優しく、本当に大好きです。また来てください。ご卒業おめでとうございます。(二年 女子)

もう一年居てください。

(二年 男子)

卒業生の皆さんへ

ご卒業おめでとうございます。

コロナの影響を受ける中での受験生活はとても大変だったと思うし、高校生活もなかなか楽しむことができなかったと思います。そんな中でも、明るく笑顔で活躍されている姿を見て、すごく憧れました。これからも頑張ってください。(二年 女子)

ご卒業おめでとうございます。受験など、共通テストを初めて受験する学年で大変だったと思いますが、本当にお疲れ様でした。これからの大学生活頑張ってください。(二年 女子)

ご卒業おめでとうございます。今年度はコロナで大変だったと思いますが、先輩方はいつでも私たちを引っ張ってくださいました。ありがとうございます。まだまだこれからも大変な日々が続くと思いますが、がんばってください。応援しています。(二年 女子)

今年は今までにない大変な年になってしまいましたが、体育祭などが盛り上がったのは、限られた条件下でも、力を出せる三年生さんがいたおかげです。ありがとうございます。(二年 男子)



【学校評価アンケートの結果について】

令和2年度学校評価アンケートの実施に際しましては、生徒の皆さん、また保護者の皆様にご協力いただき、大変ありがとうございました。本日ここに、今年度の学校評価アンケート結果をお知らせいたします。

本アンケートのねらいは、今年度における本校の教育活動全般について、生徒・保護者・教職員が様々な項目で評価し、その結果を踏まえて次年度の目標を設定し、より充実した教育活動を計画していくことにあります。

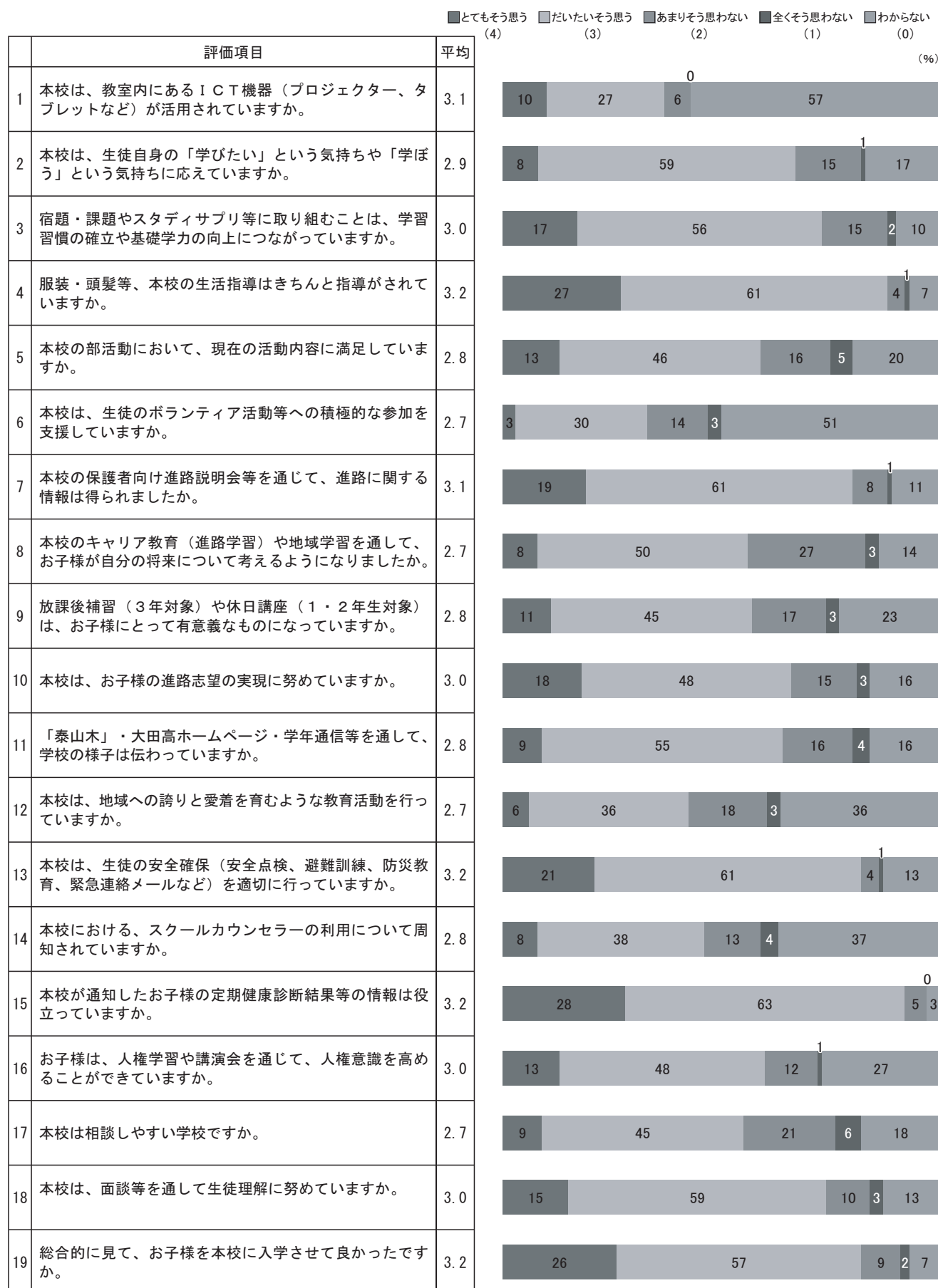
今後はこの結果を踏まえて、各担当分掌、学年会で反省と改善策を検討し、学校関係者評価委員会を経てまとめたものを、後日公表いたします。

令和2年度 大田高校に関する生徒によるアンケート（全学年：408名回答）

■とてもそう思う (4) □だいたいそう思う (3) ■あまりそう思わない (2) ■全くそう思わない (1) □わからない (0)

| 評価項目 | 平均 | (%) |
|-----------------------------------------------------------------------------------------|-----|----------------|
| 1 本校は、教室にあるICT機器（プロジェクター、タブレットなど）が活用されていますか。 | 3.6 | 62 34 3 1 |
| 2 本校は、自分から「学びたい」という気持ちや「学ぼう」という気持ちに responding していますか。 | 3.1 | 25 56 10 3 5 |
| 3 宿題・課題やスタディサプリ等に取り組むことが、学習習慣の確立や基礎学力の向上につながっていますか。 | 2.9 | 21 49 19 4 7 |
| 4 本校の図書館は利用しやすいですか。 | 2.9 | 25 33 18 6 18 |
| 5 本校の図書の蔵書構成（自分が読みたいような本、調べ学習に役立つ本等）は充実していますか。 | 3.1 | 23 34 12 3 27 |
| 6 「図書館だより」「BOOKHOUSE」の配布、「読んでみよう！コーナー（生徒、教職員のオススメ本の展示）」等の掲示は、読書についての興味関心につながっていると感じますか。 | 2.7 | 14 38 18 8 21 |
| 7 服装・頭髪等、本校の生活指導はきちんと指導がされていますか。 | 3.3 | 41 40 12 2 5 |
| 8 本校の部活動において、現在の活動内容に満足していますか。 | 3.2 | 35 33 8 5 19 |
| 9 本校は、学園祭の計画・運営など生徒会の活動が盛んになるように支援していますか。 | 3.0 | 29 39 15 5 12 |
| 10 本校は、生徒のボランティア活動等への積極的な参加を支援していますか。 | 2.9 | 20 41 15 5 20 |
| 11 本校の進路講演会や学年集会等を通して得た進路に関する情報は役に立っていますか。 | 3.3 | 40 43 9 2 6 |
| 12 本校のキャリア教育（進路学習）や地域学習を通して、自分の生き方について考えることができましたか。 | 3.1 | 25 51 13 3 7 |
| 13 放課後補習（3年対象）や休日講座（1・2年生対象）は学力向上に効果がありますか。 | 3.0 | 22 34 11 6 26 |
| 14 本校は、あなたの進路の実現に努めていますか。 | 3.2 | 33 45 11 1 10 |
| 15 あなたは、本校の学習活動を通じて地域への誇りと愛着を感じるようになりましたか。 | 2.7 | 14 43 21 7 15 |
| 16 「泰山木」・大田高ホームページ・学年通信等を通して、学校の様子は伝わっていますか。 | 2.9 | 16 36 12 5 32 |
| 17 本校は、生徒の安全確保（安全点検、避難訓練、防災教育、緊急連絡メールなど）を適切に行っていますか。 | 3.4 | 45 40 4 3 9 |
| 18 本校では、スクールカウンセラーに相談できることを知っていますか。 | 3.6 | 67 23 4 1 5 |
| 19 本校の保健講話や保健室からの情報発信は、自分自身の健康管理に役立っていますか。 | 3.0 | 21 49 13 4 12 |
| 20 あなたの健康管理・維持への本校の対応や指導は適切ですか。 | 3.2 | 29 46 10 3 13 |
| 21 人権学習や講演会を通じて、人権意識を高めることができましたか。 | 3.2 | 39 43 9 4 6 |
| 22 本校は相談しやすい学校ですか。 | 2.6 | 15 37 21 13 14 |
| 23 面談等を通して自分のことを理解してもらっていますか。 | 3.1 | 31 41 13 4 11 |
| 24 総合的に見て、本校に入学して良かったですか。 | 3.0 | 27 44 13 6 10 |

令和2年度 大田高校に関する保護者によるアンケート（全体：324名回答）



健闘光る!!

(9月・2月の部活動)

文化部

【文芸・報道(文芸)】

▽全国高等学校総合文化祭高知大会 (No.1開催)
詩部門 日野原 萌

【文芸・報道(報道)】

▽第39回島根県高校新聞コンクール
奨励賞

【美術部】

▽第53回島根県高校美術展
個人入選

児島 桜子、田邊 結奈
山崎 桃里、難波 遥菜
岩倉 真威、山田 瑠唯
黒田 クリスティーナ
奥野 玲音、渡利 華子
松下 和樹、永田 絢弓
▽読書感想画コンクール
奨励賞 松下 和樹

【自然科学】

▽島根県高文連自然科学部門
研究発表会に参加

【囲碁・将棋】

▽島根県高等学校将棋新人戦
男子個人戦
3名参加 リীগ戦 6対局
女子個人戦
1名参加

【写真部】

▽高文連秋季写真コンクール
特選 奥野 玲音、生越 若葉
門田真亜子、田原颯汰朗
永田 結弓、仲野 咲季
山本 真和、山内 香晴

▽S O L O 写真甲子園
銅賞 仲野 咲季
特別賞 門田真亜子

▽島根県高校写真展
1・2年の部 好花、生越 若葉
2 席 生越 若葉
(令和3年度全国高校総合文化祭
出場権獲得)

奨励賞(ベスト30)
奥野 玲音、門田真亜子
山本 結弓、仲野 咲季

入選 生越 若葉、田原颯汰朗
松本 真和、山内 香晴

【J R C】

▽8/1 災害募金活動
▽10/30 J R C 秋季協議会
▽12/11 J R C 出雲・石見ブロック研修会
▽12/19 N H K 歳末募金活動

【吹奏楽】

▽第44回アンサンブルコンサート島根県大会 銀賞

運動部

【弓道部】

▽島根県高等学校弓道新人大会兼選手権大会
男子個人 山本 康太 第5位

【柔道】

▽島根県新人柔道大会
女子個人 無段の部 大國 華奈 第2位

【剣道】

▽令和2年度島根県高等学校新人剣道大会
男子個人 2名一回戦敗退
男子団体 一回戦敗退

【陸上】

▽島根県高校新人陸上競技大会
男子三段跳 鶴石 悠斗 第2位
男子中国新人大会出場権獲得
男子棒高跳 和田 悠良 第4位
男子中国新人大会出場権獲得
男子走幅跳 和田 悠良 第6位
男子走幅跳 松原 朋希 第7位

男子一年100m 松原 朋希 第7位

男子4×400mリレー 吉岡・和田・松原・鶴石 第7位
▽中国高校新人陸上競技対校選手権
(リモートで代替)
男子三段跳 鶴石 悠斗
男子棒高跳 和田 悠良

▽島根県高校駅伝競走大会
田中・松原・竹下・倉橋・吉岡・和田・鶴石 第8位
(中国大会出場へ)

▽中国高校駅伝競走大会
田中・松原・竹下・倉橋・吉岡・和田・鶴石 第34位

▽島根県高等学校テニス新人大会
ダブルス 三谷 海翔・福田 研太ペア
ベスト32

▽島根県高等学校テニス学年別大会
2年の部 シングル 三谷 海翔
小野 蒼太 ベスト3232

▽令和2年度島根県高等学校サッカー選手権大会
一回戦 合同(出雲商業・大田)
1-6 出雲工業
高円宮杯JFA U-18 サッカーリーグ2020 島根(東部B3部) 結果 1勝3敗1分
▽令和2年度島根県高等学校サッカー新人大会
一回戦 合同(出雲商業・大田)
0-1 二刀屋

▽島根県高等学校バスケットボール選手権大会
大田 50-88 出雲西
▽島根県高等学校バスケットボール新人大会石見地区予選
大田 61-98 益田翔陽

▽女子バレーボール
▽島根県選手権大会
一回戦 大田 2-0 出雲
二回戦 大田 0-2 松江南
▽島根県新人大会
予選リーグ
大田 0-2 出雲農林
大田 2-0 松江東

▽女子バレーボール
▽島根県選手権大会
一回戦 大田 2-0 出雲
二回戦 大田 0-2 松江南
▽島根県新人大会
予選リーグ
大田 0-2 出雲農林
大田 2-0 松江東

▽女子バレーボール
▽島根県選手権大会
一回戦 大田 2-0 出雲
二回戦 大田 0-2 松江南
▽島根県新人大会
予選リーグ
大田 0-2 出雲農林
大田 2-0 松江東

▽女子バレーボール
▽島根県選手権大会
一回戦 大田 2-0 出雲
二回戦 大田 0-2 松江南
▽島根県新人大会
予選リーグ
大田 0-2 出雲農林
大田 2-0 松江東

▽女子バレーボール
▽島根県選手権大会
一回戦 大田 2-0 出雲
二回戦 大田 0-2 松江南
▽島根県新人大会
予選リーグ
大田 0-2 出雲農林
大田 2-0 松江東

【卓球】

▽島根県新人戦
男子団体 ベスト8
女子団体 10位

▽ソフトテニス
▽島根県高校選手権大会(個人戦のみ)
女子(2ペア出場)
山尾・月森ペア ベスト8
男子個人 勝部・川島ペア ベスト16
加藤・下隅ペア ベスト16
女子個人 竹下・井寺ペア 二回戦進出
山尾・月森ペア 四回戦進出
ベスト16

▽野球
▽令和2年度島根県高等学校1年生大会
一回戦 大田 1-3 石見智翠館

本校に設置していない
体育・文化的活動

▽全国高等学校総合文化祭高知大会 (No.1開催)
山根 すす
作品は大会HPに掲載



防災避難訓練



球技大会



1年冬至稽古



2年地域探究発表会

編集後記

新型コロナウイルスによる部活動の自粛、学校行事の変化、生活スタイルの変化に直面した一年でした。とりわけ卒業生の皆さんは大変な一年であったと思います。

「泰山木」作成においても取り上げる内容等に苦労することも多々ありました。この様な時期ではありましたが、先生方、生徒・保護者の方々のご協力により無事発行できることに感謝しています。一年間ありがとうございました。(菅森栄造)

ご卒業おめでとうございます。新たなステージへ進む皆さんの幸多いことをお祈りします。寄稿いただきました皆さま、ありがとうございました。当たり前前には取り戻すまで、もうしばらくマスクが離せないようです。それまで、マスクの下の笑顔を忘れずにいきましょう。(楳 美穂)

三年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。この「泰山木 第119号」が、皆さんの高校での思い出の窓口になればと思います。

本年度の「泰山木」に寄稿してくださいました皆さん、総務委員の皆さん、この一年間ありがとうございました。(勝部高良)